



珠玉の一言：笑顔でいようぜ



卵農家の長男として生まれた東慶良さんは、現在、東康夫養鶏場の代表取締役（二代目）でえびの市上江の出身だ。父で創業者の東康夫さん（現会長）が、養鶏場を設立して50年がたち、一番のやりがいはお客様が笑顔になっていたくことだと話す。仕事をする中で一番気をつけていることは、丁寧に仕事をすることと、嘘をつかないことだそうだ。「丁寧じゃなかったり、嘘をついたらお客様にはやっぱり気付かれる」と信念を語った。

東康夫養鶏場を経営しようと思った理由は、家業であったこともあるが、小さい頃から「世のために、人のためになりなさい」と祖父や父から言われて育ち、人々の役に立つ仕事をしたい

という想いがあったからだ。また苦労したときの話を聞くと、苦労したという自覚はそれほど無く自分がやりたいことだから苦労とは思っていないと語る。

仕事をする上で目指すものは、経営理念に掲げているようにえびのの自然の力を食に活かし生命と笑顔の溢れる社会を創造することと語っていた。これからチャレンジしたいことは、例えば子供から大人まで地域の方々に、自分たちの商品や地域の特産品のショッピングや食事、カフェなどで楽しく過ごし笑顔になってもらえるような場所を創るなど、地域の皆さんに喜ばれる事業を展開していきたいと熱く語った。高校生に助言することは「行動する」ことで、「想っているだけでは何も変わらない。自分の想いを実現するためには、少しでもいいから何かを行動に移していくことが重要だ」と言った。

（取材：1年 松原・福島）

会社概要

「あなたの健康を守りたい！」そのような気持ちで、創業以来真心をこめて、本当に安全で安心できる卵の生産に取り組んでいます。現在、九州・沖縄をはじめ、関東や関西のスーパー様へ鶏卵の販売・卸しを致しております。

代表者／代表取締役 東 慶良
設立／昭和47年5月
本社所在地／宮崎県えびの市大字坂元1640
従業員／16名

